

けん引（農耕車限定）免許取得報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 氏名 森井 崇光

1. はじめに（目的等）

農場内における業務においてトラクターを用いるものが多くある。特に圃場での飼料作物生産業務ではトラクターに作業機械を取り付けけん引して作業を行う必要がある。特に作業を行う春季後期から秋季前期までは飼料生産最盛期であり、かつ、道路交通法によってけん引の免許の取得なしでは作業が滞ってしまう。そこで今回は県立農業技術大学校にて行われた農業機械士養成研修に参加してけん引（農耕車限定）の免許を取得することを目的とした。

2. 期間・場所

期間：令和3年9月7日から令和3年9月15日までの7日間（土日を除く）

場所：広島県立農業技術大学校

3. 参加者等

県立農業技術大学校 学科及び実技 14名

4. 研修内容

学科講習

1. オリエンテーション
2. 農作業安全対策と機械の点検・トレーラーけん引の基本運転法

実技講習

1. トレーラーけん引の基本運転法(5日間)
2. 免許取得試験(最終日)

5. まとめと感想

トラクターに作業機械をけん引しながらの作業は大変熟練度が必要となるため十分な練習が必要となる。特にけん引状態での後退は注意が必要となるので周囲の状況を確認しながら実施する必要がある。今後、圃場でも作業する機会が増えることが予想されるため対応できるように努めたい。